
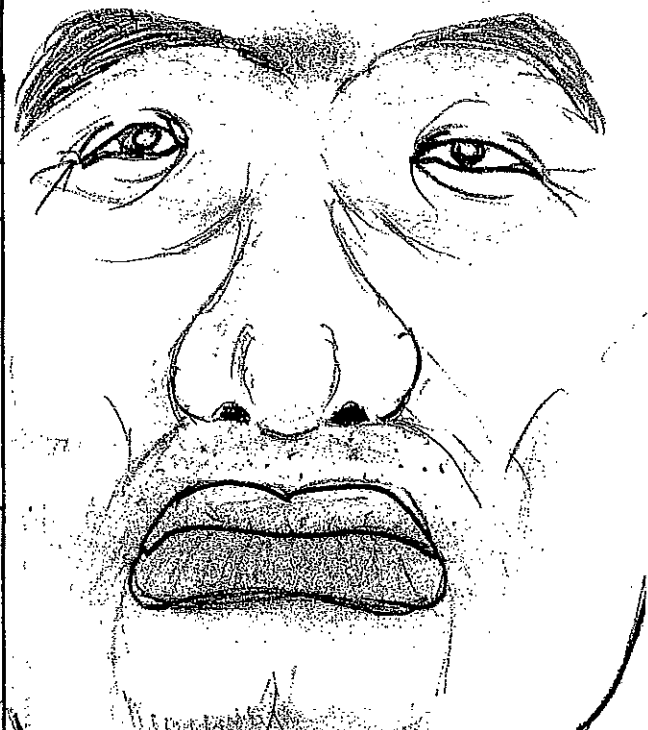


★家のトイレだけはいつもきれいにしています。いつ、誰かが急に「かしてくれ」と来るかわからないからです。

★シャンプーとリンスは手でさわるだけでわかる様になっています。  
 シャンプーには横にテンテンがあります。リンスにはない。

★母さんはスマホで料理レシピや写真を撮っていますが、食卓にいつ出るのでしょうか??

★父ちゃんは調味料の賞味期限を見てすぐにするので、マジックで黒く塗りつぶしていたら、娘に「誰にもわからなくなった」と文句いわれています。



★新潟県の方は佐渡や粟島へ行くと「海外へ行って来た」といいます。  
 ・新潟県の方は他県の日本酒は認めません。  
 ・血液型を聞くと「三イガタ」といいます。

★パチンコ行ったら混んでました。みんなコロナウイルス 怖いのかね...? インフルエンザは発症してから人に移りますが、コロナは発症前にもう人に感染するのでこわいです。

お知らせ  
 婦人部の「トークカフェ」は、コロナが収束するまで延期としました。しばらくおまら下さい。

「小規模事業者が商売を続けていけるよう前例にとられない  
 大胆な施策を早急に行ってほしい」

民商新潟県連連が新型コロナウイルス対策を県産業労働部に要請

新潟県商工団体連合会（民商新潟県連）は3月27日、新潟県へ「小規模事業者への新型コロナウイルス感染対策についての要望書」を提出し懇談しました。要請には渡部睦夫新商連会長、野上昇新商連副会長（新潟民商会長）と青木敦志新商連事務局長が参加し、遠藤れい子日本共産党県議も同席しました。

渡部会長と野上副会長は「新型コロナウイルスの影響は全業種に及んでいるが、特に飲食業や宿泊業、サービス業に深刻な影響が出ている」「飲食業は去年の消費税増税で売上が落ち、新型コロナで更に苦しくなっている。歓送迎会はすべてキャンセルで売上が例年の3割になっているところもある。」「エアコンやトイレ設備の部品が入ってこなくて、住宅の引き渡しができない。メーカーもいつ入荷するか見通せない状況だ」「上中越地域では、今冬の小雪でスキー観光客が激減し、加えての新型コロナウイルスで影響は甚大、すでに廃業した飲食店もでている」「製造業も中国から原料が来なくて影響を受けている。ニットは暖冬でセーターが売れず原糸もない。春の見本市・商談会も中止になり秋冬製品受注の見通しがたたない」と県内の小規模事業者の実態を訴え、早急な対策を求めました。

要望事項（6項目）  
 1.新潟県「新型コロナウイルス感染症対策特別融資」は、国の特別融資と同様に無利子・無担保とし返済期間を設備20年・運転15年（据置期間5年）とすること。  
 2.新潟県信用保証協会に対し、小規模企業の実態・実情に合わせて柔軟で積極的なセーフティネット保証の運用を行い、条件変更等に積極的に応じるよう指導すること。  
 3.県税の納税猶予や減免を積極的に行うこと。固定資産税や国保税についても納税猶予・減免を行うよう自治体に指導すること。  
 （以下、他の3項目はここでは省略します。）

対応した石山雅央県産業労働部創業・経営支援課課長補佐は「2月7日に県に専門の相談窓口を設置し、現在まで220件の相談があった。急激に売上が落ちたという飲食関係の業者の相談が多い。県はいち早く特別融資を実施したが、新型コロナウイルスの影響はこれから更に深刻化すると認識している。国の対策や皆さんの声を反映し、状況に対応した施策を検討していきたい」と回答しました。参加者は「産業労働部で対応する特別融資は、国にならって無利息で返済猶予5年にぜひしてほしい。前例にとられず直接支援として家賃やリース料等の固定費の補助を実施してほしい。また実効性のある景気対策として消費税減税を国に要望してほしい」と重ねて要望しました。

燕市住宅リフォーム助成金 令和2年度受付開始

すっかり市民の間で定着したリフォーム制度の助成金制度が、本年度令和2年で終了予定です。助成金に対する期待が大きく、制度の継続が強く要望されているだけに残念です。

- 助成金額 対象工事費用（消費税を除く）の10%以内 5万円を上限

